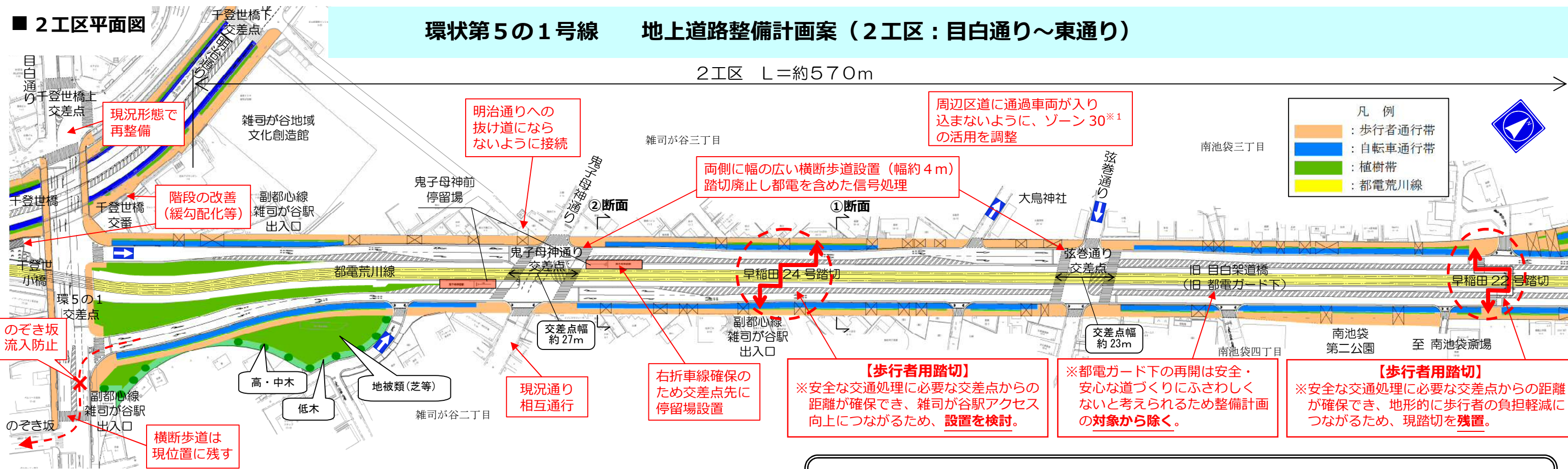






## ■ 2工区平面図



# 環状第5の1号線 地上道路整備計画案（2工区：目白通り～東通り）

2工区 L=約570m

- 凡例
- 歩行者通行帯
  - 自転車通行帯
  - 植樹帯
  - 都電荒川線

のぞき坂流入防止

副都心線 雑司が谷駅 出入口

高・中木

低木

地被類(芝等)

横断歩道は現位置に残す

現況形態で再整備

階段の改善(緩勾配化等)

明治通りへの抜け道にならないように接続

両側に幅の広い横断歩道設置(幅約4m) 踏切廃止し都電を含めた信号処理

鬼子母神前 停留場

鬼子母神通り 交差点

副都心線 雑司が谷駅 出入口

早稲田24号踏切

早稲田22号踏切

大鳥神社

弦巻通り 交差点

旧 目白架道橋(旧 都電ガード下)

南池袋三丁目

南池袋四丁目

南池袋第二公園

至 南池袋斎場

雑司が谷三丁目

雑司が谷二丁目

現況通り 相互通行

右折車線確保のため交差点先に停留場設置

【歩行者用踏切】 ※安全な交通処理に必要な交差点からの距離が確保でき、雑司が谷駅アクセス向上につながるため、**設置を検討**。

※都電ガード下の再開は安全・安心な道づくりにふさわしくないと考えられるため整備計画の**対象から除く**。

【歩行者用踏切】 ※安全な交通処理に必要な交差点からの距離が確保でき、地形的に歩行者の負担軽減につながるため、**現踏切を残置**。

周辺区道に通過車両が入り込まないように、ゾーン30※1の活用を調整

①断面

②断面

交差点幅約27m

交差点幅約23m

南池袋三丁目

大鳥神社

弦巻通り 交差点

旧 目白架道橋(旧 都電ガード下)

早稲田24号踏切

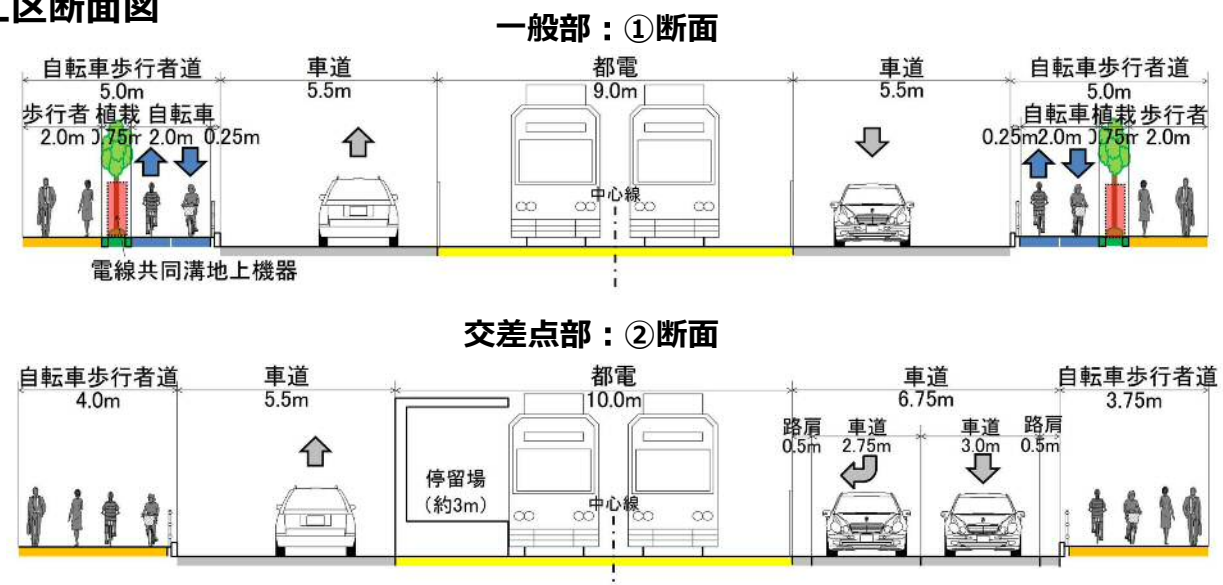
早稲田22号踏切

南池袋四丁目

南池袋第二公園

至 南池袋斎場

## ■ 2工区断面図



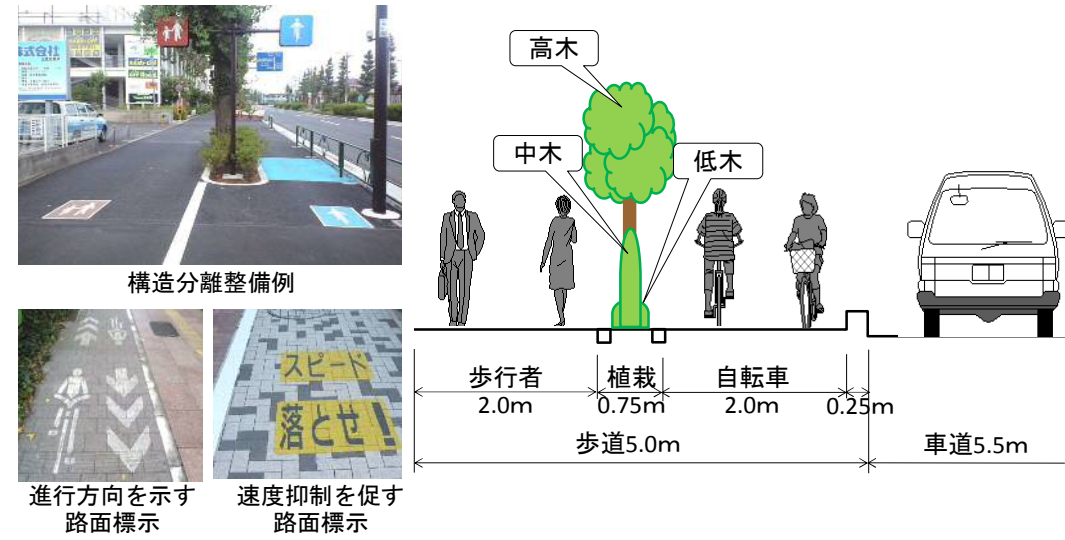
## 地上道路の整備計画方針 【下線部：中間まとめからの追加・変更】

- **車道**
  - 都電に隣接する車道は、片側1車線、幅員5.5mで整備。
- **歩道**
  - 歩道は、幅員5.0mとし、歩道の中央に植樹帯(幅員0.75m)を整備して歩行者と自転車の通行帯を区分(自転車歩行者道の「構造分離」)。
  - 歩行者通行帯への自転車侵入抑制、構造分離ができない区間(幅員5m未満)における歩行者優先注意喚起への対策として、標識・路面標示整備や舗装色別化等を実施。
  - 植樹帯は、小型常緑樹(ヤマボウシ等)または小型落葉樹(ハナミズキ等)と、中木(トキワマンサク、キンモクセイ等)及び低木(ツツジ、サツキ等)を植える予定。
- **交差点**
  - 鬼子母神通り交差点は、踏切を廃止し都電を含めた信号処理とし横断歩道を整備。都電停留場は、鬼子母神通りへの右折車線確保のため、交差点先へ設置。
  - 弦巻通り交差点は、踏切を廃止し都電を含めた信号処理とし横断歩道を整備。
  - 平成24年に廃止した目白架道橋(都電ガード下通路)は、関係機関との協議の結果、交通処理や施設管理における安全確保が困難であり、防犯性を懸念する地域の意見も多数寄せられたため、整備計画の対象から除く。
  - 都電踏切集約化に伴い暫定的に残した早稲田22号踏切(歩行者用踏切)は、安全な交通処理が可能であり、地形的に歩行者の負担軽減につながるため、現踏切位置で整備。
  - 弦巻通り交差点に近接するため廃止した早稲田24号踏切(大鳥神社裏古道)は、地域の利用要望が強く、交差点間隔に留意して配置すれば副都心線雑司が谷駅へのアクセス向上が図られるため、新たな横断路として設置を検討。



※1 【ゾーン30】  
区域(ゾーン)を定め最高速度30km/hの速度規制やその他の安全対策を組み合わせ、ゾーン内の速度抑制や抜け道抑制等を図る交通管理者の生活道路対策。対象は、幹線道路等に囲まれた生活道路(車道幅員5.5m未満の道路)が集まった市街地の区域。

ゾーン30事例



※交差点形状及び歩道、車道等の詳細は、今後、交通管理者との協議等により決定します。また、資料中の交差点名称については仮称です。

環状第5の1号線地上道路意見交換会  
中間まとめ（2工区）公表後にいただいたご意見と回答

ご 意 見	回 答
<b>幅員、自転車通行区分</b>	
① 歩行者通路に自転車が入り込めない工夫が必要。	自転車通行帯走行厳守および速度抑制については、標識、路面標示等による注意喚起対策を講じていきます。
② 下り坂区間の速度抑制対策、歩行者との分離徹底が必要。	
<b>鬼子母神通り交差点</b>	
①現在の交通量からみると信号交差点化は不要。道路上で歩行者と車が踏切待ちするための工夫が必要（弦巻通り交差点についても同意見）	地上道路開通後は、現在よりも交通量が増加するため、鬼子母神通り等の交差道路との交通処理には信号処理が必要と考えています。
②都電停留場を交差点の先に設置すると、信号無視して停留場へ渡る歩行者が増える可能性があるため、都電線路を中心からずらす等して右折レーンを確保し、交差点手前に設置できないか。	停留場と右折レーンを併設すると、反対車線の幅員が不足することとなり、非常時における緊急車両の走行や歩行者及び自転車の適正な通行幅員に支障をきたすため、停留場は交差点の先へ設置する必要があります。 また、都電線路を停留場付近で曲線的にずらすことは、ほぼ不可能と考えられます。
③鬼子母神通りの交通量が増加するため、まちづくりや交通安全の観点から一方通行化が望ましい。	鬼子母神通りの抜け道利用については、関係機関との協議において対策を検討していきます。 なお、一方通行化は沿道居住者の利便性を制限するため、地元の総意が得られなければ実施は不可能です。
④千登世橋下交差点へ連絡する道路は、適切な交差点処理のため位置を変更し、歩行者のみ通行する交差点とすべき。	千登世橋下交差点への道路は、用地的な制約から位置変更はできませんが、通過車両の抑制策として鬼子母神交差点の外側への接続を計画しています。
<b>目白架道橋（都電ガード下）</b>	
①地下式のガード下は、歩行者の安全確保対策（誘導員配置等）が必要となるため廃止すべき。	関係機関との協議の結果、目白架道橋の再開は交通処理や施設管理の安全確保が困難であり、地域からも防犯上の懸念が多数示されているため、安全・安心な道づくりにはふさわしくないと判断し、整備計画の対象からは除くことといたします。
②弦巻通りの交通量が多いため、安全に通行できるガード下再開を希望。	
③ガード下は、都電を下から見る事ができる貴重な場所であり、雑司が谷のスポットとしても残すべき。	
④学童の安全には必要な施設。スロープ開口を歩道と植樹帯の間に設置すればよい。	



<b>早稲田24号踏切（大鳥神社裏古道）</b>	
①由緒ある参道であり、近隣住民の利便性確保の観点からも再開希望。	早稲田24号踏切は、弦巻通り交差点と近接するため踏切集約化の過程で廃止した踏切ですが、交差点間隔に留意して配置すれば、雑司が谷駅までの歩行者アクセス向上が図られることから、新たな横断路として関係機関と協議を行っていきます。
<b>歩道植栽計画</b>	
①・景観向上のため、都電敷と車道の間 に緑地帯を希望。 ・荒川区の都電緑化（バラ）と同様な 整備を希望。	都電緑化の要望については、今後、交通局と検討していきます。
②・植樹帯歩道側にヒガンバナの植栽を 希望。 ・地域を象徴する区間にふさわしいモ ミジの植栽を希望。	モミジは、水平状に枝が生育するため、道路通行の支障になり易く歩道植栽には不向きですが、一定の広さが確保できる交差点緑地への植栽は可能です。 また、ヒガンバナについては地元で道路清掃や緑化活動を委託する「東京ふれあいロード・プログラム」の制度により、地元で管理していただく植栽として整備することは可能です。
③植栽により車の出入りができなくなる ため、植栽は道路中央に整備すべき。	③植栽は、沿道宅地への車の通行に支障とならないよう出入り箇所（切下げ）に留意して整備します。
<b>その他</b>	
①地上道路と地下道路完成とのギャップ はどの程度生じるのか。地上通行の前 倒しを希望。	用地取得が完了していないため、地上道路と地下道路の整備完了時期は確定できません。地上道路が先に完成しても、地下道路の全線完成までは交通開放しませんが、沿道の方々が利用できるような工夫していきます。
②豊島区と連携し、交差点部の人たまり 空間の確保、鬼子母神通りと目白通り 交差部の狭幅員解消、植樹帯等を活 用した休憩空間（ベンチ等の設置）、 ゾーン30導入等、地域全体の交通環 境改善への取り組みを希望。	豊島区と適宜連携し、地域全体の交通環境改善に努めていきます。 「ゾーン30」は、区域（ゾーン）を定め最高速度30km/hの速度規制やその他の安全対策を組み合わせ、ゾーン内の速度抑制や抜け道抑制等を図る交通管理者の生活道路対策です。対象は、幹線道路等に囲まれた生活道路（車道幅員5.5m未満の道路）が集まった市街地の区域とされており、豊島区内では目白署管内に3箇所（高田三丁目、目白二丁目）整備されています。環状5の1号線周辺地域の取扱いについては未定ですが、皆様のご要望は、交通管理者との協議でお伝えします。
③意見交換会を発展させた関係団体等の 協議・活動の場を設けることを希望。	意見交換会は今年度で終了しますが、関係機関との継続協議箇所が残っており、これらを確定していく過程で広報を含めた地元への情報提供について検討していきます。